

平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成24年11月9日

上場会社名 株式会社オールアバウト 上場取引所 大  
 コード番号 2454 URL http://corp.allabout.co.jp/ir/  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 江幡 哲也  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員CFO (氏名) 石川 耕 TEL 03-6362-1300  
 四半期報告書提出予定日 平成24年11月13日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 有  
 四半期決算説明会開催の有無： 有 (機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績（平成24年4月1日～平成24年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	1,388	4.4	45	—	48	—	31	—
24年3月期第2四半期	1,330	—	△70	—	△68	—	△119	—

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期 38百万円 (—%) 24年3月期第2四半期 △119百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	236.89	—
24年3月期第2四半期	△888.11	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第2四半期	3,908	3,310	84.0	24,470.48
24年3月期	3,615	3,267	89.9	24,236.28

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 3,282百万円 24年3月期 3,251百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
25年3月期	—	0.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

当社は定款において、第2四半期末日及び期末日を配当基準日と定めておりますが、現時点では期末における配当予想額は未定であります。

3. 平成25年3月期の連結業績予想（平成24年4月1日～平成25年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,949	5.5	102	14.6	104	11.4	100	—	745.48

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無  
新規 ー社 （社名）ー、除外 ー社 （社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 有  
④ 修正再表示 : 無

(注) 「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、添付資料2ページ「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年3月期2Q	134,277株	24年3月期	134,277株
② 期末自己株式数	25年3月期2Q	135株	24年3月期	135株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	25年3月期2Q	134,142株	24年3月期2Q	134,142株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づくレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料1ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	1
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	1
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	1
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	1
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	2
3. 四半期連結財務諸表 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	7
(5) 重要な後発事象 .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災からの復興需要等により穏やかな回復傾向も伝えられたものの、一方で欧州諸国の財政問題や新興国における経済成長の鈍化等を受けて、依然として不透明な状況が続きました。

このような環境下で当社グループは、当社の運営するインターネット総合情報サイト「All About」の改変によるメディアの利用価値の向上に取り組むとともに、収益力強化のための新規事業の検討等を進めてまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は1,388百万円（前年同四半期比4.4%増）、営業利益は45百万円（前年同四半期は70百万円の損失）、経常利益は48百万円（前年同四半期は68百万円の損失）、四半期純利益は31百万円（前年同四半期は119百万円の損失）となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

#### (資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は3,073百万円となり、前連結会計年度末に比べ58百万円減少いたしました。これは主に現金及び預金が280百万円減少した一方、有価証券が98百万円、株式会社コロネットの子会社化により商品及び製品が104百万円増加したことによるものであります。

当第2四半期連結会計期間末における固定資産は834百万円となり、前連結会計年度末に比べ350百万円増加いたしました。これは主に投資有価証券が100百万円増加したこと、及び株式会社コロネットの子会社化によりのれんを129百万円計上したことによるものであります。

#### (負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は425百万円となり、前連結会計年度末に比べ127百万円増加いたしました。これは主に未払消費税等が16百万円増加したこと、及び株式会社コロネットの子会社化等により、買掛金が20百万円、1年以内返済予定の長期借入金が42百万円、未払費用が11百万円増加したことによるものであります。

当第2四半期連結会計期間末における固定負債は173百万円となり、前連結会計年度末に比べ122百万円増加いたしました。これは主に株式会社コロネットの子会社化等により、長期借入金が66百万円、役員退職慰労引当金が32百万円及び退職給付引当金が17百万円増加したことによるものであります。

#### (純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は3,310百万円となり、前連結会計年度末に比べ42百万円増加いたしました。これは主に四半期純利益を31百万円計上したことによるものであります。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、平成24年5月8日に公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更  
(減価償却方法の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる当第2四半期連結累計期間の損益への影響は軽微であります。

4. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,091,938	1,811,407
受取手形及び売掛金	401,321	393,673
有価証券	605,750	704,530
商品及び製品	—	104,050
未成制作費	10,885	9,512
前払費用	13,211	19,046
繰延税金資産	—	21,876
その他	15,283	13,392
貸倒引当金	△6,525	△3,909
流動資産合計	3,131,866	3,073,580
固定資産		
有形固定資産		
建物	48,970	53,502
減価償却累計額	△11,219	△19,812
建物（純額）	37,750	33,689
工具、器具及び備品	275,476	285,737
減価償却累計額	△219,604	△235,448
工具、器具及び備品（純額）	55,871	50,288
建設仮勘定	670	1,113
有形固定資産合計	94,293	85,092
無形固定資産		
のれん	121,743	245,359
ソフトウェア	144,102	193,325
ソフトウェア仮勘定	13,339	23,077
その他	874	4,604
無形固定資産合計	280,060	466,366
投資その他の資産		
投資有価証券	33,712	134,352
関係会社株式	—	11,550
破産更生債権等	30,146	33,562
長期貸付金	—	30,000
長期前払費用	2,015	1,676
差入保証金	48,865	63,752
繰延税金資産	—	16,277
その他	25,100	25,793
貸倒引当金	△30,146	△33,562
投資その他の資産合計	109,693	283,401
固定資産合計	484,047	834,860
資産合計	3,615,913	3,908,441

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	46,790	66,830
1年内返済予定の長期借入金	6,012	48,768
未払金	8,467	12,097
未払費用	134,066	145,809
未払法人税等	9,690	13,455
未払消費税等	2,139	18,379
前受金	29,417	36,370
預り金	10,048	13,857
賞与引当金	32,288	37,360
ポイント引当金	2,060	2,293
その他	16,573	29,829
流動負債合計	297,555	425,052
固定負債		
社債	—	5,000
長期借入金	33,133	99,626
資産除去債務	15,000	15,000
退職給付引当金	—	17,412
役員退職慰労引当金	—	32,047
その他	2,577	4,091
固定負債合計	50,710	173,177
負債合計	348,266	598,229
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,169,675	1,169,675
資本剰余金	1,824,704	1,824,704
利益剰余金	260,901	292,678
自己株式	△4,178	△4,178
株主資本合計	3,251,102	3,282,879
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	—	△360
その他の包括利益累計額合計	—	△360
新株予約権	12,961	16,690
少数株主持分	3,583	11,002
純資産合計	3,267,647	3,310,211
負債純資産合計	3,615,913	3,908,441

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
売上高	1,330,136	1,388,742
売上原価	262,052	160,969
売上総利益	1,068,084	1,227,773
販売費及び一般管理費	1,138,201	1,182,241
営業利益又は営業損失(△)	△70,117	45,532
営業外収益		
受取利息	1,464	1,376
為替差益	—	1,471
その他	221	950
営業外収益合計	1,685	3,799
営業外費用		
支払利息	—	221
その他	—	248
営業外費用合計	—	469
経常利益又は経常損失(△)	△68,432	48,861
特別損失		
固定資産除却損	5,152	2,989
投資有価証券評価損	605	—
減損損失	23,835	—
本社移転費用	19,171	—
特別損失合計	48,764	2,989
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△117,197	45,872
法人税、住民税及び事業税	1,935	6,676
法人税等合計	1,935	6,676
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△119,132	39,195
少数株主利益	—	7,419
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△119,132	31,776



(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△119,132	39,195
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	—	△360
その他の包括利益合計	—	△360
四半期包括利益	△119,132	38,835
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△119,132	31,416
少数株主に係る四半期包括利益	—	7,419

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) 重要な後発事象

(子会社株式の売却)

平成24年10月31日開催の取締役会において、当社の連結子会社である株式会社オールアバウトエンファクトリー(以下、当該子会社)の株式の80%を株式会社イード(以下、同社)に売却することを決議し、平成24年11月1日に売却を実施いたしました。これにより当該子会社は連結子会社から外れることになりました。

1 売却の理由

当社は、その道のプロと呼ばれる各分野の専門家(ガイド)が記事を執筆する総合情報サイト「All About」を運営してまいりましたが、インターネット広告事業に次ぐ新規事業として、平成17年5月に「All About スタイルストア」をオープンし、オンラインショッピング事業を開始し、同年11月に「All About プロファイル」をオープンし、専門家マッチングサービス事業を開始してまいりました。

その後、当社は、迅速な意思決定により、変化の激しい経営環境に対応していくことが不可欠と判断し、平成23年4月1日をもってオンラインショッピング事業および専門家マッチングサービス事業からなる「専門家ビジネス」を分社化し、当該子会社を設立いたしました。

現在、当該子会社は専門家だけに限らず、個人事業主や個人で活動をする人々を平成24年9月末現在で約2,200人ネットワークし、活躍の場を提供しております。

一方、同社は、リサーチ事業の他、各分野に特化したメディア事業やウェブサイトの構築、運用、EC向けASPサービスの提供といったインターネット関連事業を展開しており、当該子会社と同社の事業シナジーが見込めることから、この度、当該子会社の株式譲渡について合意いたしました。

2 株式売却先の名称

株式会社イード

3 株式売却日

平成24年11月1日

4 当該子会社の名称、事業内容

名称 株式会社オールアバウトエンファクトリー

事業内容 オンラインショッピング事業、専門家マッチングサービス事業

5 売却株式数、譲渡前後の所有株式数の状況

売却前の所有株式数 1,000株(所有割合 100.00%)

売却株式数 800株

売却後の所有株式数 200株(所有割合 20.00%)

6 売却価額

売却価額は60百万円であります。

なお、本株式の譲渡により約33百万円の子会社株式売却益の発生を見込んでおります。